

# 西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

垣内 修

## 第74回 体育大会 「繋～心のバトン～」

令和4年9月25日（日）、西中の体育大会を祝うような、最高のお天気、グラウンド状態で、第74回体育大会を行うことができました。

子どもたちは、9月の上旬から、日差しが照りつける中、体育科の先生、学年の先生と一緒に、そして仲間とともに、競技種目・演技内容の練度、精度を高めてきました。練習のときから、子どもたちの「頑張る気持ち」、「一生懸命さ」が、見ていて強く伝わってくるものがありました。

そして迎えた本番は、生徒会保体委員長の澄んだ晴天の空に響き渡る力強い生徒宣誓で幕を開け、競技をする人、演技をする人、応援をする人、係で活動をする人、どれを見ても、真剣に、自分の最善を尽くして精一杯頑張っている姿がありました。「感動」という言葉にふさわしい大変すばらしい体育大会であったと思います。

西中の伝統競技である生徒会競技は、今年も「8の字跳び」。縦割りのきょうだい学級で、学年を越えて、共に汗を流し協力して練習のときから励んできました。本番ではどのグループも団結力を発揮し力を尽くして頑張っていました。

1年生のリズム体操「パワー！！」では、楽しくリズムカルに踊りながら、元気いっぱい、笑顔いっぱいに、1年生らしくはつらつとした爽やかな演技に観客から手拍子が始まり、たくさんの拍手をいただくことができました。



2年生のダンスでは、「サンボマスター」の「できっこないをやらなくちゃ！」の曲に乗って、「あきらめないでどんな時も 君なら出来るんだどんな事も……君なら出来ない事だって 出来るんだ……」という思いをダンスで表現し、2年生全員が心を一つに、魂のこもった精一杯の演技を披露しました。さすがです。



3年生女子のダンス「ダンスホール」では、夏休みに保体委員とダンスリーダーが集まり振り付けや構成を考えたオリジナル。速くて難しい動きをリズムカルな音楽に合わせ、しなやかで、それでいて凛としていて、とても素敵な笑顔で観衆を魅了しました。



3年生男子の「総合演技」では、静と動のメリハリがあり、走る・そろえる・トレーニングをする・気合いを入れる・笑顔いっぱいのダンス、様々な運動要素を取り入れたもので、大変力強い見応えのある演技でした。



各競走競技では、頑張る選手に惜しめない拍手が送られ、また、各学年のダンスのときには、曲に乗せて大きな手拍子が会場いっぱいに広がり、一体感が生まれました。

そして、閉会式後には、各学年ごとに分かれ、学年の先生方から「本当によく頑張ったね」「素晴らしい演技でしたよ」とお話をいただき、仲間の健闘と成長をたたえ合い拍手で締めくくられました。また、その後、3年生女子と男子がそれぞれに分かれ、体育科の先生に、これまでの演技指導や体育大会が実施できたことへの「感謝」の意を述べるという感動のシーンもありました。特に3年生がこの体育大会にかけてきた熱い思いが伝わり、見ていて私も胸が熱くなりました。

こうして体育大会を全校で実施できたことに心から感謝すると同時に、子どもたちの頑張る姿、すてきな笑顔がたくさん見ることができた最高の一日でした。

これまでの準備や当日の運営をしてくれた生徒会役員をはじめとする各専門委員、放送部、部活動生徒の皆さん、体育科の先生方をはじめとする教職員の皆さん、そして、PTA執行部の皆様、この体育大会にご尽力いただいた全ての方々に心から感謝いたします。

そして、保護者の皆様には体育大会の開催に向けて長期にわたりご負担をおかけしてきたことと思います。また、ご観覧について制約を設けさせていただいたり、開催もグラウンド事情により2日後に延期させていただきました。そのような中、皆様のご理解とご協力をいただきましたこと、そして温かいご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 体育大会の結果

総合の部	3年	2年	1年	生徒会種目	きょうだい学級	
				優勝	準優勝	チュールリップグループ
優勝	5組	2組	1組	準優勝	ひまわりグループ	1-4・2-1・3-5
準優勝	3組	3組	5組			